

# 写真から読み取るとききの指導



## ■火力発電所の全景写真

<http://www.chuden.co.jp/torikumi/karyoku/hatsudensho/atumi.html>

### 発問例

1 上の写真を見てわかったこと、気がついたこと、思ったことをノートに箇条書きにせよ。

「わかったこと」「気がついたこと」「思ったこと」の3点セットで問いかけます。子どもから意見が出たら、下のよう問いかけ、さらに意見が出るように促します。

- ① 煙突が見える。→「見えるものをどんどん書いていきなさい」
- ② 海のそばだ。→「写真にあるものをどんどん書いていきなさい」
- ③ 何人ぐらい働いているのか。→「人に注目しましょう」
- ④ 煙突が白と赤に分かれている。→「色の意味を考えましょう」
- ⑤ 発電所のまわりはどのようなになっているのかな。→「写真に写っていない所や見えない所を予想しましょう」
- ⑥ 季節は夏だ。→「いつの写真か、時刻、季節に注目しましょう」
- ⑦ まわりの木が緑なので夏だ。→「考えた理由をつけ加えましょう」

- ⑧ 北はどちらか。→「写真の方角を考えましょう」
- ⑨ 水力発電所と比べると工場みたいだ。→「ほかの物と比べて気がついたことを書いていきなさい」
- ⑩ 学校と比べるととても大きい。→「広い・狭い、多い・少ない、大きい・小さいという見方をしましょう」
- ⑪ 燃料はどこから来るのか。→「ものの動きや流れに注目しましょう」

ノートに書いた意見はすべて認めます。1人1つずつ意見を板書させます。どのような意見があるか、どのようなことを書けばよいか分かるからです。

「はてな・疑問」は「気づいたこと」として認めます。

\*数の目安・・・（学年×5）個。5～10分間の読み取り時間を設定します。

指示例

1

箇条書きにしたことを分類しなさい。

教師は、例として次のような視点を与えて分類させます。

「ア. 原料」「イ. 設備」「ウ. 働く人」「エ. 環境」「オ. そのほか」

指示例

2

出てきた疑問について調べなさい。

「これは火力発電所か」「何を作る工場か」「原料は何か」「原料はどこから来るのか」などの問題を解決していきます。

疑問が出てこないときには「調べてみたい問題を作ってみよう」と投げかけます。

問いをノートに書かせ、予想や答え、調べたことを書かせます。調べたことについては出典も書かせ、国語辞典、資料集、パンフレット、事典、インターネットなどで調べるよう指導します。

例としては、次のような発問をすると、調べ学習に発展させることができます。

**ほかの発電所も海の近くにあるのでしょうか。**

火力発電所の立地条件について調べることができます。原料を輸入するための港が必要であることに気づかせ、どこからどのくらい輸入しているかも調べさせます。

**発電所のまわりに木が植えてあるのは環境を守るためでしょうか。**

環境を守るためにどのようなことを行っているかという視点をもたせることも必要です。